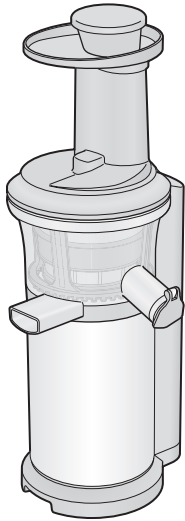


Panasonic[®]

取扱説明書 低速ジュースー (家庭用)

品番 MJ-L400

保証書付き



VITAMIN SERVER
ビタミンサーバー



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で
「商品登録」をお願いします。(P.26 参照)

JZ50-1613
D0218Y31021

低速圧縮絞りで、ビタミン豊富な フレッシュジュースを



ジュース



パセリとセロリと
グレープフルーツの
ジュース



桃と
グレープフルーツの
ジュース

豆乳メニュー



マンゴー豆乳



おからのいり煮

スープ



ほうれん草のスープ
など…



にんじんピラフ
など…

絞るかす応用メニュー

もくじ

確認と ご注意

	ページ
安全上のご注意	4
使用上のお願い	5
各部の名前・付属品	6
準備する	8

毎日の 使い方

ジュースを絞る (ジュースアタッチメント)	11
豆乳・おからを作る (ジュースアタッチメント)	16
お手入れする	18

お知らせ

故障かな？	20
モーターの保護装置について	21
仕様	22
別売品	23
保証とアフターサービス	25

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

❌ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。



火災や、けが、感電などを防ぐために…

電源プラグやコードは…

❌ ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使わない（たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因）

●コードや電源プラグを破損するようなことはしない

傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない（感電・ショートによる火災の原因）

●コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない（感電・ショートによる火災の原因）

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない（感電の原因）

❗ ●電源プラグは根元まで確実に差し込む（発煙・発火・感電の原因）

●電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

（ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因）

➡電源プラグを抜き、乾いた布でふく。

警告

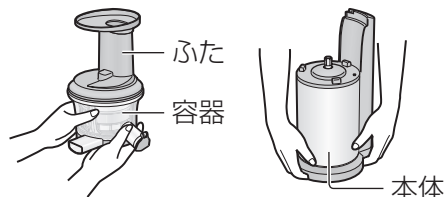
事故を避けるために…

❌ ●幼児の手の届くところには置かない
●子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わない（やけど・感電・けがの原因）

●本体は水につけたり、水をかけたりしない（感電・ショートによる発火の原因）

●自分で絶対に分解や修理、改造をしない（火災・感電・けがの原因）
➡修理は販売店にご相談ください。

●ふたや容器を持って本体を移動させない（落下によるけがの原因）
➡移動させるときは、電源プラグを抜き、容器と本体を分けて持つ。



●運転中に移動させない（容器落下によるけがの原因）

●運転中にふたを開けたり、容器の取り付け、取り外しはしない（けがの原因）

●運転中に投入口・排出口に、押し込み棒と材料以外のもの（指やヘラ・スプーンなど）を入れない（けがの原因）

●髪の毛・ネックレス・服のヒモなどを投入口に近づけない（巻き込みによるけがの原因）



発火や、けがなどを防ぐために…

注意

❌ ●水のかかる場所や火気の近くで使わない（感電・火災の原因）

●不安定な場所で使わない

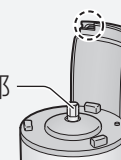
●布・ビニール・紙・おぼんなどの上で使わない

・本体が回ったり、移動することがあります（落下によるけがの原因）

●壁や家具の近くで使わない（変形・変色の原因）

❌ ●保護スイッチを細い棒などで押さない

・電源スイッチが入り、回転部が回ります（けがの原因）



電源プラグは…

❗ ●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く（感電や漏電火災の原因）

●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持つ（感電やショートによる発火の原因）

●電源プラグを抜き差しするときは、スイッチ「切」を確認する

●部品の取り付け・取り外しやお手入れは、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

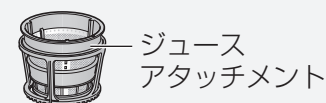
・スクリーンの回転が止まってから、各部品を本体から外す（けがの原因）

❗ ●異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

（発煙・発火・感電・けがの原因）
＜異常・故障例＞

・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
・コードに傷が付いたり、通電しなかったりする

・本体が変形したり、異常に熱くなったりする
・使用中に異常な運転音がする
・容器やジュースアタッチメントにひび割れなどができた



➡すぐに販売店に点検・修理を依頼してください。

使用上のお願い

●定格時間（15分）以上の連続運転はしないでください。続けて使用するときは、30分以上休ませてから（本体の温度が下がってから）ご使用ください。（モーター過熱による故障の原因）

●30秒以上の空運転をしないでください。（故障の原因）

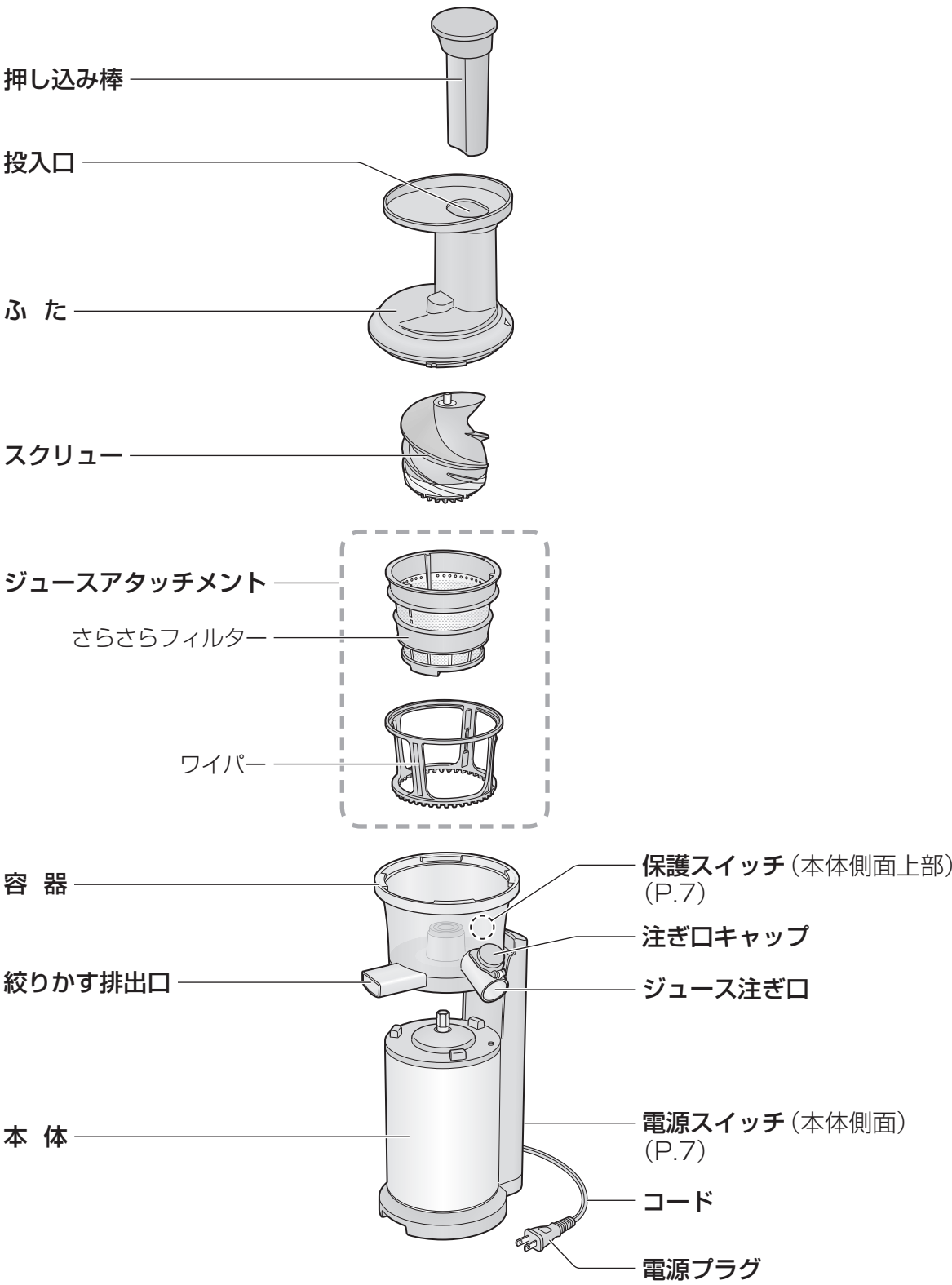
●運転中に容器や本体が揺れることがありますが、ふたや容器を強く押さえないでください。（故障の原因）

●本体やジュースアタッチメントを落とさないでください。（故障の原因）

●ジュースカップ・絞りかすカップにジュース・豆乳や絞りかすを入れた状態で保存しないでください。（変色の原因）

●車両・船舶など屋外での使用を想定した構造になっていません。

各部の名前・付属品



付 属 品

ジュースカップ (1 個)

- 最大目盛り：約 400 mL
- 目盛りは目安です。
(計量カップとしては使えません)



絞るかすカップ (1 個)



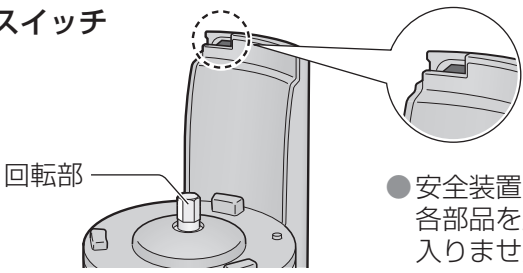
カップは、電子レンジで加熱できません。

ブラシ (1 本)



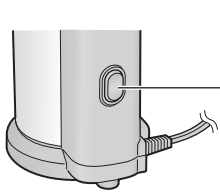
ブラシの柄の先端でジュース注ぎ口や絞るかす排出口に残ったものをかき出すことができます。

保護スイッチ



- 安全装置です。
各部品を正しく取り付けないと、電源スイッチが入りません。

電源スイッチ (本体側面)



- 入 : 押すと回転する
- 切 : 軽く押すと停止する
- 逆転 : 強く押し込むと逆回転する (指をはなすと止まる)
・材料が詰まったときなどに使う

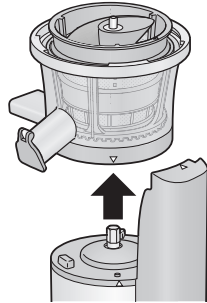
準備する

ご使用前に容器を取り外して各部品を洗い、下記手順にそって確実に取り付けてください。(お手入れP.18～19)

ジュースアタッチメントの取り外し、取り付け

取り外し

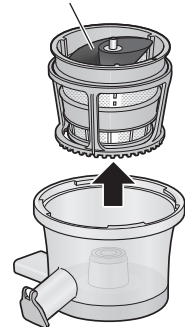
1 容器を取り外す



2 ジュースアタッチメントを取り外す

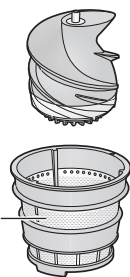
・スクリーンも一緒に外れます。

スクリーン

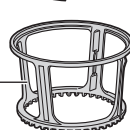


3 部品を外す

さらさらフィルター

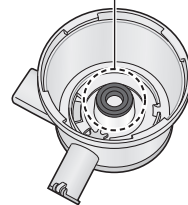


ワイパー



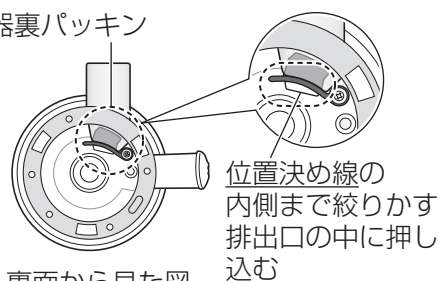
1 各パッキンが付いていることを確認する

● 容器上パッキン



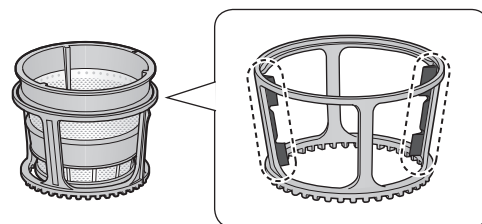
上から見た図

● 容器裏パッキン



裏面から見た図

● ワイパーパッキン (2 個)



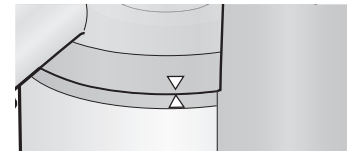
各パッキンの取り付け方は (P.19)

● 各パッキンが正しく取り付けられていないとうまく絞れない場合があります。

取り付け

2 容器を本体にセットする

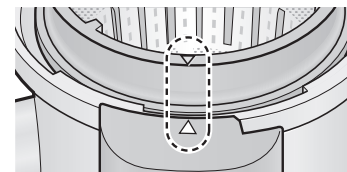
本体の△と容器の▽を合わせて置く



3 ジュースアタッチメントを取り付ける

本体の△とジュースアタッチメントの▽を合わせて置く

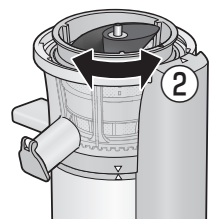
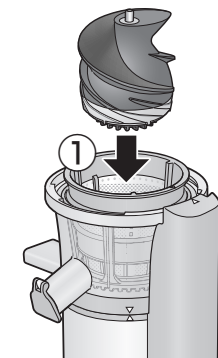
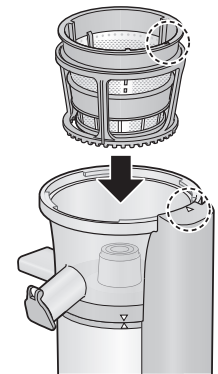
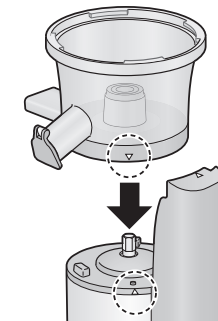
上から見た図



4 スクリューをねじ込む

- ① 中央に差し込む
- ② 左右にねじりながら止まるところまで押し込む

- 差し込みが不十分な場合、ふたが閉まりません。
- スクリューとさらさらフィルターのすき間で指を挟まないようにしてください。
- スクリューは、使い始めのなじみを良くするために油 (人体に影響を与えない) を塗っています。気になるときは、キッチンペーパーなどで軽く拭き取ってからご使用ください。

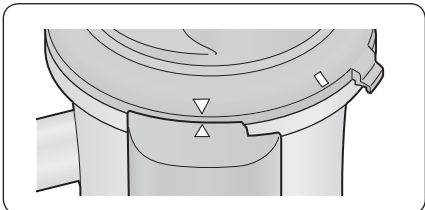


準備する(つづき)

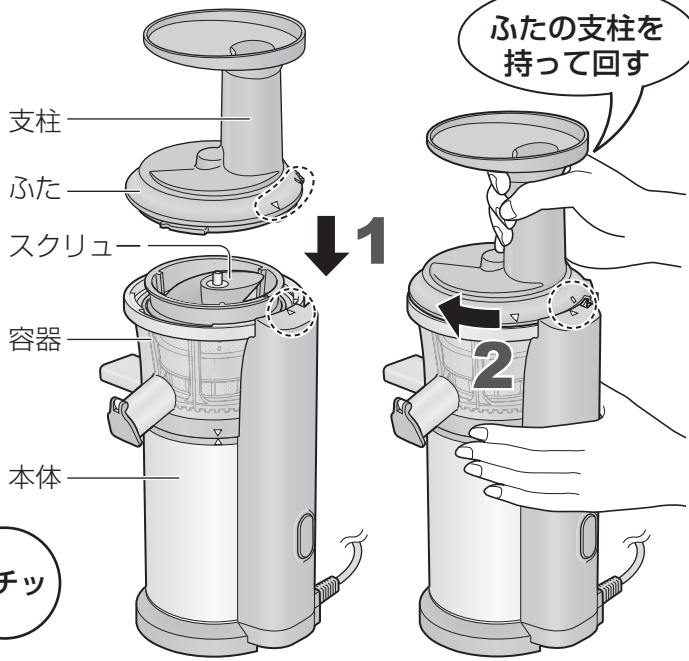
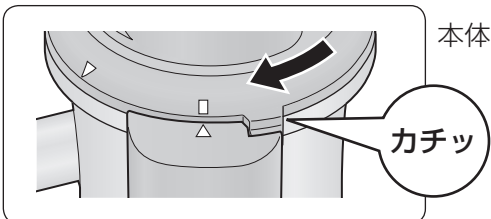
ふたの取り付け、取り外し

取り付け

1 本体の△とふたの▽を
合わせて置く



2 「カチッ」と音がする
まで回す

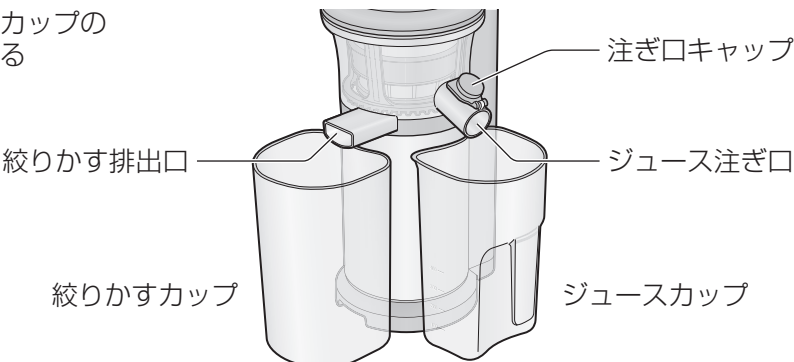


取り外しは逆の手順で行ってください。

- ふたと容器の取り付け部に材料のカスや汚れが残っていると、ふたが閉まりにくくなりますのでカスや汚れを取り除いてください。
- さらさらフィルターやスクリューのセットが不十分な場合、ふたが閉まりません。スクリューは、左右にねじりながら止まるところまで、確実に押し込んでください。

ジュースカップ・絞りかすカップを置く

本体のカーブとカップの
カーブを合わせる



ジュースを絞る (ジュースアタッチメント)

禁止材料・
禁止条件について

● 禁止材料を入れると、部品破損や、保護装置が働く原因になります。

- 部品破損のおそれがある材料
氷・冷凍した材料
桃・梅干し・マンゴー・さくらんぼ
などの種
柿(種が取りきれないため)
乾燥食品(大豆などの豆類・穀類など)
加熱していないかぼちゃ・ごぼうなど
サトウキビ
肉・魚
酒・サラダ油などの食用油
熱い食材(60℃以下に冷まして使えます)
- 粘りのある材料
(絞れません)
れんこん・長いも・
おくら・モロヘイヤ・
よもぎ・納豆など
- 油分の多い材料
(液体と一緒に入れると絞れます)
ごま・くるみ・ピーナッツなど

下ごしらえ

材 料		下ごしらえと投入のポイント	
皮のまま 使える くだもの・ 野菜	にんじん 大根	へたや葉を取り、 長さ 10 cm、2 cm 角* の棒状に切る	投入するとき つぶれる音がしなくなってから 次を入れる(5秒に1本程度) ● 大根は、皮をむくと辛味が 和らぎます。 ※ 大きすぎると運転が止まったり 故障の原因になります。
	かぶ りんご 梨 しょうが	へたや葉・芯を取り、 2～3 cm 角に切る	
くだもの	バナナ キウイ マンゴー 桃 アボカド メロン	皮をむき、1～2 cm 角に切る マンゴーや桃・アボカドは 中心の種を取る	● 果肉が多いため、絞りかすとし て排出されやすくなります。 水分の多い材料(オレンジ・ りんごなど)と一緒に、ゆっくり 投入してください。 ● バナナ・キウイなどは、果肉 成分が絞りかすの方に多く 含まれることがあります。

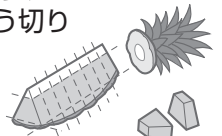
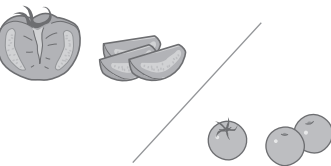
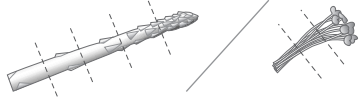
(次ページへつづく)

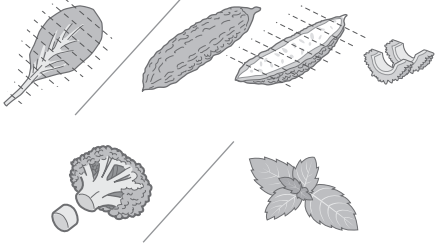
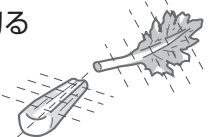
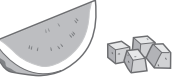
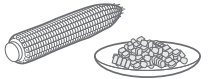
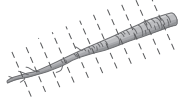
準備する

ジュースを絞る(ジュースアタッチメント)

ジュースを絞る ジュースアタッチメント (つづき)

下ごしらえ (つづき)

材 料		下ごしらえと投入のポイント	
くだもの	いちご	へたを取り、投入口に入る大きさに切る	 ● とうみのある仕上がりになります。固まりやすいので、絞ったあとによく混ぜてください。
	ブルーベリー	そのまま投入する	
	ぶどう	房から外す	 ● 種のあるぶどうは「バチバチ」という音がする場合があります。
	パイナップル	皮をむき、芯を取り、1～2 cm ちょう切り	 ● 繊維が多いため、かすが詰まって出にくくなることがあります。その場合は電源スイッチを切り、材料を取り除いてお手入れしてください。
かんきつ類	みかん オレンジ グレープフルーツ レモン ゆず など	外皮をむき、投入口に入る大きさに切る	 ● 種や薄皮は付いた状態で投入できます。
	きんかん	そのまま投入する	 ● とうみのある仕上がりになります。固まりやすいので、絞ったあとによく混ぜてください。
野菜	トマト ミニトマト	へたを取り、投入口に入る大きさに切る	 ● トマトの種類によっては、ジュースが出にくい場合がありますが、投入後しばらく(約3分)運転させると絞りきれます。 ● とうみのある仕上がりになります。固まりやすいので、絞ったあとによく混ぜてください。 ● ミニトマトは投入口から水分が飛び出します。押し込み棒でふたをしながら投入してください。
	アスパラガス ニラ パセリ かいわれ大根 スプラウト	根・茎を取り、2～3 cm 幅に切る	 ● ニラは固まりやすいので絞ったあとによく混ぜてください。

材 料		下ごしらえと投入のポイント	
野菜	小松菜 ほうれん草 春菊 レタス パプリカ ピーマン きゅうり ブロッコリー ゴーヤ 大葉 ベビーリーフ ミント	へた・種などを取り、1 cm 幅に切る	 ● 茎と葉を交互に投入してください。泡立ちますが、そのまま飲めます。気になる場合はスプーンなどで取り除いてください。
	キャベツ ケール セロリ	1～2 cm 角に切る	 ● 泡立ちますが、そのまま飲めます。気になる場合はスプーンなどで取り除いてください。 ● セロリは葉も絞れます。
	スイカ たまねぎ にんにく	皮をむき、投入口に入る大きさに切る	 ● スイカは種が付いた状態で投入できます。
	とうもろこし	実を外す	
豆類	大豆	水に12時間以上浸してもどす	● 「豆乳・おからを作る」(P.16)
	大豆水煮	そのまま投入する	 ● 水分が少ないため、同量の水分か牛乳などの水分と一緒に、少しずつゆっくりと投入してください。
加熱が必要なもの	かぼちゃ じゃがいも さつまいも	2～3 cm 角に切る	 ● 水分が少ないため、同量の水分か牛乳などの水分と一緒に、少しずつゆっくりと投入してください。
	枝豆	房から外す	
	ごぼう	2～3 cm 幅以内に切る	

ジュースを絞る(ジュースアタッチメント)

ジュースを絞る ジュースアタッチメント (つづき)

絞るとき／絞ったあとは……

お願い

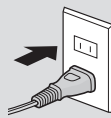
- 材料の入れ方
 - ・一度に大量の材料を入れないでください。詰まりやすくなります。
 - ・材料を組み合わせるジュースを作るときは、材料を交互に少しずつ投入してください。
- 絞りかすについて
 - ・かすが出にくくなり、絞りかす排出口の奥にたまってきたときは、電源スイッチを切り、ブラシの柄の先端でかき出してください。(特にぶどうの皮やパイナップルの繊維は詰まりやすくなります)
 - ・絞りかすを、再度投入口に入れないでください。
- ジュースが出にくいとき
 - ・材料を続けて投入すると、ジュースアタッチメント上部に材料が詰まってジュースが出にくくなる場合があります。その場合は電源スイッチを切り、材料を取り除いてお手入れしてください。(P.18)

お知らせ

- 材料によって
 - ・絞りかすがジュースアタッチメント内に残ることがあります。
 - ・ジュースが分離することがあります。
- 材料の鮮度や収穫時期によって、ジュースの味や量は変わります。
- 絞りかすがジュースに混入することがあります。気になる場合は、こしてからお召し上がりください。特にかたい材料などは「下ごしらえ」に記載しているサイズより大きいと絞りかすの混入が増える場合があります。
- 葉菜類は、スクリューやジュースアタッチメントの内側に貼り付いて残ることがあります。また、絞りかす排出口に詰まりやすいため、茎などを混ぜることをおすすめします。
- にんじんなどのかたい材料は、繊維質がジュースに混入しざらつきを感じやすくなります。投入後早め(目安として5秒程度)に電源を切ると繊維質の混入が少なくなります。

絞る

- 準備
- ① 各部品を本体に取り付け、ふたをする (P.8～10)
 - ② ジュース注ぎ口・絞りかす排出口にカップを置く (P.10)
 - ③ 電源プラグをコンセントに差し込む

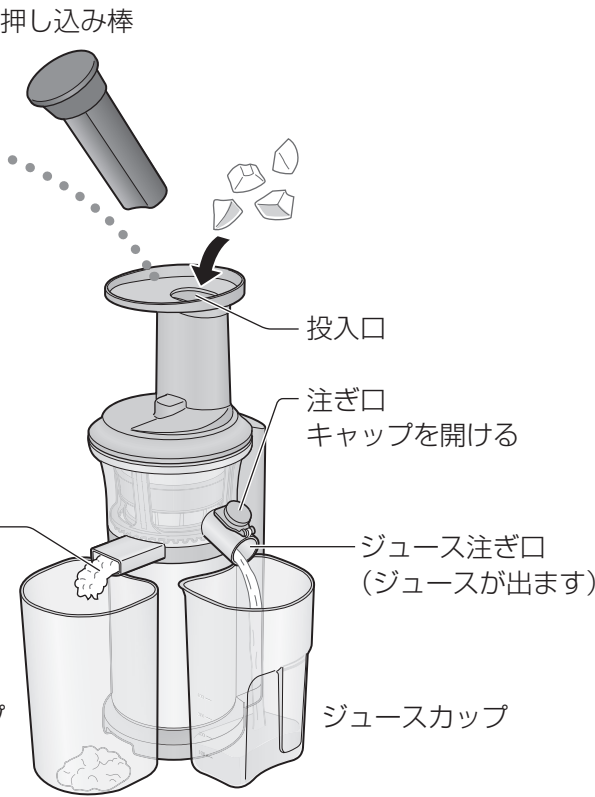


1 「入」を押す



2 材料を少しずつ、ゆっくり投入口に入れ、押し込み棒で押し込む

- 無理に押し込まない
- 材料が途中で詰まったり、空回りしているときは、電源スイッチの「逆転」を押して数秒間逆回転させてください。(P.7)



3 絞り終わったら、「切」を押し、注ぎ口キャップを閉める

- 使用後は
- 電源プラグを抜く
 - ジュース注ぎ口や絞りかす排出口に残ったものは、ブラシの柄の先端でかき出す
 - 各部品を取り外し、お手入れする (P.18～19)

警告

- ふたや容器を持って本体を移動させない (落下によるけがの原因)
→ 移動させるときは、電源プラグを抜き、容器と本体を分けて持つ。

ジュースを絞る(ジュースアタッチメント)

豆乳・おからを作る (ジュースアタッチメント)

材 料(1回分の目安)

- ① 乾燥大豆 …… 100 g
- ② 水(浸水用) …… 適量(600 mL)
- ③ 水 …… 350 mL

1回でできる目安(加熱後)

- 豆乳 : 約300 mL
- おから : 約50~80 g

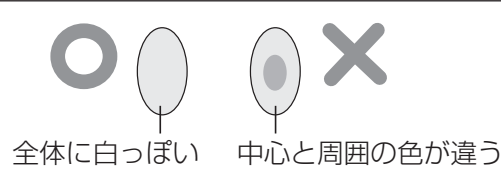
豆 乳 : 1回分 290kcal
(1人分 145kcal)
おから : 1回分 127kcal
(1人分 63kcal)

下ごしらえ

乾燥大豆を洗い、水(600 mL)に浸しておく

浸水の目安は12時間(冬は長めに浸水)

- ・水面が泡立つまで浸さないでください。
- ・浸水出来ているか確かめるには大豆を半分に割る



絞るとき／絞ったあとは……

お願い

- 絞った生の豆乳やおからは、すぐに加熱してください。加熱していない生の豆乳・おからは食べられません。(下痢などの原因)
- 絞った生の豆乳を鍋に移すときに泡を取り除いてください。(豆乳の青臭さや苦味の原因)
- かすが出にくくなり、絞りかす排出口の奥にたまってきたときは、電源スイッチを切り、ブラシの柄の先端でかき出してください。

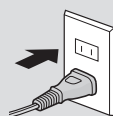
お知らせ

- 水煮や下ゆでなど、加熱された大豆からは豆乳は作れません。
- 絞りかす(生のおから)が生のお乳に混入することがあります。気になる場合は、こしてから加熱してください。
- 材料を続けて投入すると、ジュースアタッチメント上部に材料が詰まって生の豆乳が出にくくなる場合があります。その場合は電源スイッチを切り、材料を取り除いてお手入れしてください。(P.18)
- 豆乳とおからの保存期間は
 - ・豆乳・おから : 冷蔵庫で1日
 - ・おから : 冷凍庫で1か月(ラップに包む)
 加熱していない生の豆乳・おからは保存しないでください。(腐敗の原因)

絞 る

準備

- ① 各部品を本体に取り付け、ふたをする(P.8~10)
- ② ジュース注ぎ口・絞りかす排出口にカップを置く(P.10)
- ③ 電源プラグをコンセントに差し込む

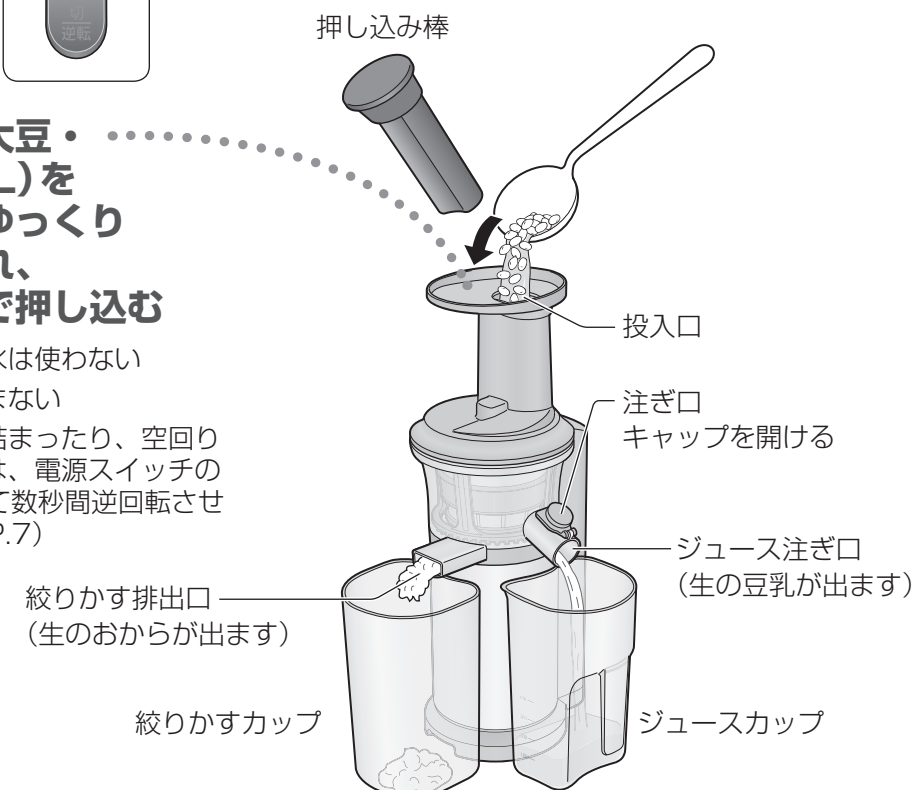


1 「入」を押す



2 水切りした大豆・水(350 mL)を少しずつ、ゆっくり投入口に入れ、押し込み棒で押し込む

- 大豆を浸した水は使わない
- 無理に押し込まない
- 材料が途中で詰まったり、空回りしているときは、電源スイッチの「逆転」を押して数秒間逆回転させてください。(P.7)



3 絞り終わったら、「切」を押し、注ぎ口キャップを閉める

使用後は

- 電源プラグを抜く
- ジュース注ぎ口や絞りかす排出口に残ったものは、ブラシの柄の先端でかき出す
- 各部品を取り外し、お手入れする(P.18~19)

4 豆乳を作る

絞った豆乳を鍋に移し、加熱する

- ① 中火で沸騰させる
- ② 火加減を調節しながら約5分間、沸騰させる
 - ・焦げ付いたり、ふきこぼれないように常にかき混ぜる



おからを作る

- ① 絞りかすカップ内の生のおからをフライパンに移す
- ② 中火で約5~10分加熱する
 - ・青臭さがなくなり、パラパラになるまで加熱する
 - ・焦げ付かないように、常にかき混ぜる
 - ・油は使わない

- 市販品のおからに比べて、粗めのおからになり、粒が残ることがあります。

お手入れする

- 必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- いつも清潔な状態に保つため、使用のたびにお手入れを行ってください。

次のものは使わない

- ベンジン・シンナー・漂白剤・酸性、アルカリ性洗剤・スポンジのナイロン面・金属たわし・磨き粉を使わない（塗装のはがれ・傷付き・変色・内部に液が浸透し故障の原因）
- つまようじやピンのような先の尖ったものは使わない

洗剤を使う場合は、薄めた台所用洗剤（中性）で洗う

柔らかいスポンジを使う

押し込み棒

ふた

スクリュー★

底面は
ブラシを
使う

ブラシの柄の先端を
差し込んで洗う
（ブラシ側で容器側面を
洗うと傷付く原因）

容器の口（2か所）

よく絞った布で拭く
（水洗いすると故障の原因）

本体

部品の変色について

部品は、にんじん・葉菜類の色素が付着して変色することがあります。スポンジで洗っても完全には取れませんが、使用上問題ありません。使用後は早めにお手入れすると、比較的よく取れます。

柔らかいスポンジを使う

ジュースアタッチメント

- さらさらフィルター★（目詰まりしたときはブラシを使い流水で洗う）
- ワイパー（ワイパーパッキンは外して洗う）

容器（各パッキンは外して洗う）

ジュースカップ★
絞りかすカップ★

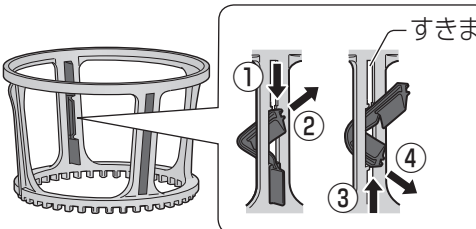
ブラシ★

収納するときは

- 洗浄後は必ず水をきり、よく乾かす（サビが発生するおそれ）
- 本体の上下を逆にして置かない（故障のおそれ）
- 持ち運ぶときは容器と本体を分けて、必ず両手で持つ（P.4）
- 乳幼児の手の届かない所に保管する

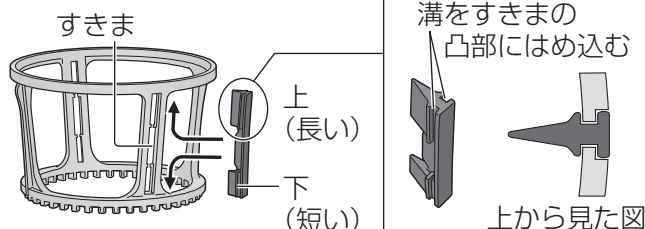
取り外し

矢印の方向に押し出し、すきま中央部から内側に取り外す



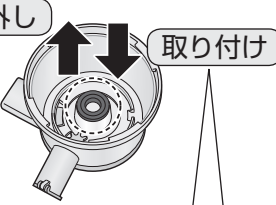
取り付け

ワイパーパッキン上下の溝をワイパーのすきま中央部から差し込み、両端まで広げて取り付ける
●上下を逆に取り付けない（破損の原因）

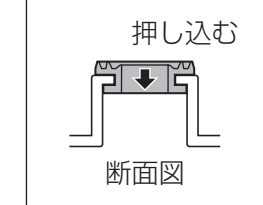


■容器上パッキン

取り外し

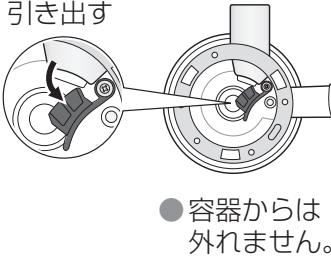


取り付け

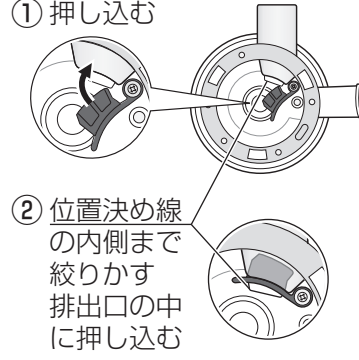


■容器裏パッキン

取り外し



取り付け



■各パッキンについて

- 洗ったあとは、よくすすぎ、水分を拭き取ってから取り付ける
- 取り外した各パッキンは、放置せずに元の位置に正しく取り付ける（紛失や幼児による誤飲のおそれ、故障・ジュース漏れの原因）

★マークの部品は食器洗い乾燥機・食器乾燥器が使えます。（★マークのない部品には使えません）

- お持ちの食器洗い乾燥機・食器乾燥器の取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。必ず、食器洗い乾燥機用洗剤をご使用ください。
- 熱により割れやすくなる場合があります。ヒーターから遠ざけ、温度設定ができる機種をご使用の場合は低めに設定してください。



食器洗い乾燥機に
入れる前に…

必ず絞りかすを取り除く

さらさらフィルターなどに詰まった材料はブラシで取り除く

★マークのない部品を入れない

入ると部品が変形し故障の原因になります

故障かな？

QRコードから、
詳しいサポート情報を
ご覧いただけます。



お問い合わせや修理を依頼される前にご確認ください。

症 状	原因と処置
電源スイッチを押しても 運転しない	●電源プラグが抜けている → 電源プラグを差し込む ●正しくセットされていない → ふたは「カチッ」と音がするまで回していないと、 電源スイッチを押しても動作しません。(P.10) ●モーター保護装置が働いた ・禁止材料を入れている ・材料投入量が多すぎる ・材料がかたい → 「モーターの保護装置について」に従って直す (P.21) 禁止材料を入れている場合は、禁止材料を取り除く
本体が熱くなる	●定格時間を超えて使っている → 定格時間を守る (15分以内) 続けて使用するとき、30分以上休ませてから (本体の温度が 十分に下がってから) 使う (モーター過熱による故障の原因)
使用中に運転が止まる	●ふたが開いている → 電源スイッチを切り、ふたを閉め、再度スイッチを入れる ●モーター保護装置が働いた ・禁止材料を入れている ・材料投入量が多すぎる ・材料がかたい → 「モーターの保護装置について」に従って直す (P.21) 禁止材料を入れている場合は、禁止材料を取り除く ●絞りかす排出口が詰まっている → 電源スイッチを切り、ブラシの柄の先端で詰まったかすを取り除く
運転中に音がる	●故障ではありません。 「キュッキュッ」 「ゴリゴリ」 「パチパチ」 「キューン」……………ワイパーパッキンがさらさらフィルターに触れる音 … 材料が圧縮される音 (材料によっては、大きな音がする ことがあります)
ジュース、豆乳が漏れる	●容器の各パッキンが正しく取り付けられていない → 各パッキンを正しく取り付ける (P.19)
運転中に容器や本体が 揺れる	●故障ではありません。 容器と本体が分離式のため、スクリューの回転に合わせて揺れる ことがあります。 ふたや容器を押さえ付けしないでください。(故障の原因)
異常音や振動が大きい	●スクリューやジュースアタッチメントが正しくセットされていない → スクリューやジュースアタッチメントを正しく取り付ける (P.8～9)

モーターの保護装置について

モーターに負担がかかると、保護装置が働き運転が止まりますが、故障ではありません。
止まったままの状態から、次のようにして直してください。

1 電源スイッチ「切」を押す



2 「逆転」を奥まで強く押し込み 数秒間運転する

- 「逆転」を押してもスクリューが
回転しない場合は過熱保護機能が
働いています。電源プラグを抜いて
30分以上本体を冷ましてください。

3 電源スイッチを「切」に戻し、 ジュースアタッチメントの中に残っている材料を取り除く

4 「入」を押す

- 一度に投入する材料を減らし少しずつゆっくり入れる

上記の処置をしてもたびたび運転が止まるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

電 源	交流 100 V 50－60 Hz	大 き さ (約)	幅18.5 × 奥行17.6 × 高さ43.2 cm
定 格 消 費 電 力	150 W	質 量 (約)	4.0 kg
定 格 時 間	15分	コードの長さ (約)	1.0 m
回 転 数	45回転／分 (定格負荷時)※		

※ 投入する材料や、電源電圧の変動などにより変わります。

- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

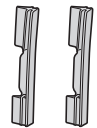
別売品

- さらさらフィルター
部品番号：AJD33-153-K0
メーカー希望小売価格：1,650円 (税込)

- ワイパー
部品番号：AJD35-153-K0
メーカー希望小売価格：550円 (税込)

- 容器上パッキン
部品番号：AJD27-153
メーカー希望小売価格：330円 (税込)

- ワイパーパッキン (2個セット)
部品番号：AJD34-153
メーカー希望小売価格：440円 (税込)



メーカー希望小売価格は2020年12月現在

- ジュースカップ
部品番号：AJD05-162-K1
メーカー希望小売価格：1,100円 (税込)

- 絞りがすカップ
部品番号：AJD36-153-K1
メーカー希望小売価格：1,100円 (税込)

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求め
いただけるものもあります。
詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトを
ご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト

<https://ec-plus.panasonic.jp/>



使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(20ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名 低速ジューサー

●品 番 MJ-L400

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

技術料

診断・修理・調整・点検などの費用

部品代

部品および補助材料代

出張料

技術者を派遣する費用

当社は、この低速ジューサーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、ご相談窓口(26ページ)にご連絡ください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理
登録商品のサポートも充実

詳しくはこちら
https://club.panasonic.jp/aiyo/

本体底面に表示してあるQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。

・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

サポート総合窓口 <https://panasonic.jp/support>

調理商品
使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル
0120-878-694

受付時間
9:00～18:00
(年中無休)

■上記電話番号がご利用
いただけない場合
06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル
0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル
0120-878-554

■上記電話番号がご利用
いただけない場合
03-6633-6700

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の低速ユーザーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱くなったりする。
- 使用中に異常な回転音がする。
- 容器やジュースアタッチメントなどに割れなどができた。

ご使用中止

事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。

2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。

3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。

4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

7. 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

パナソニック株式会社　くらしアプライアンス社

〒525-8520　滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2018

26

Panasonic

持込修理

低速ユーザー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載し
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	MJ-L400		
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	見本 ご住所 お名前 電 話 () - 様		
※ 販売店	住所・販売店名 電 話 () -		

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社
〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号 TEL(077)563-5211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡してください。

切
取
線